

だい かいけいかくけんとうぶかいしりょう 第1回計画検討部会資料	
れいわ ねん がつ か 令和2年6月10日	しりょう 資料4-1

れいわがねんどさつぼろししょう ふくししさく かか しょう じしゃじったいとうちょうさ
令和元年度札幌市障がい福祉施策に係る障がい児者実態等調査

ばっすい
抜粋

● 調査対象者等

調査対象者

調査種別	調査対象	母数
1. 障がい者調査	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市内に居住する身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の被交付者 特定医療費（指定難病）受給者証所持者（いずれも18歳以上） 	<ul style="list-style-type: none"> 身体 82,704 知的 13,834 精神 27,338 難病 20,933
2. 障がい児調査	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市内に居住する身体障害者手帳、療育手帳の被交付者 特定医療費（指定難病）受給者証所持者数（いずれも18歳未満） 	<ul style="list-style-type: none"> 身体 1,460 知的 4,888 難病 1,711
3. 市民意識調査	札幌市内に居住する18歳以上の市民	1,691,075 市内18歳以上人口 (令和元年10月1日時点)
4. 企業意識調査	札幌市内に所在する企業	47,112社 平成30年度版札幌市 統計書による
5. 事業所調査	札幌市が指定している障害福祉サービス等提供事業所	3,485
6. 施設入所者調査	札幌市内の障がい者入所施設の利用者	30施設
7. 精神科病院入院患者調査	札幌市内の精神科病院の入院患者	38施設

調査対象抽出数と各調査方法

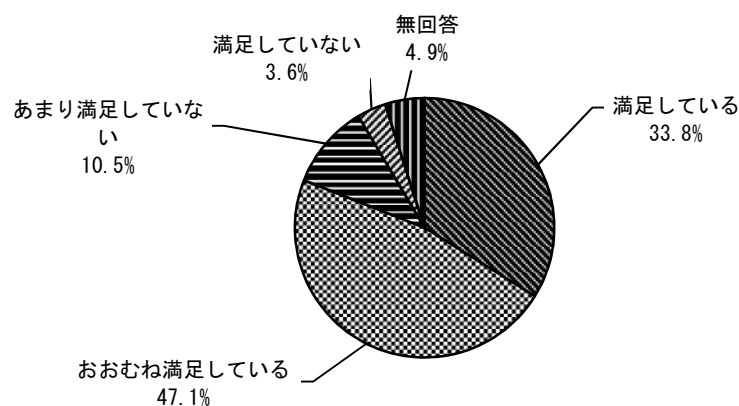
調査種別	抽出数	調査方法	発送数	回収数	回収率
1. 障がい者調査					
身体障がい者	2,000	郵送調査	6,430	2,806	43.6%
知的障がい者	2,000				
精神障がい者	2,000				
難病	450				
2. 障がい児調査					
身体障がい者	500	郵送調査	1,046	461	44.1%
知的障がい者	500				
難病	50				
3. 市民意識調査	3,000	郵送調査	3,000	1,048	34.9%
4. 企業意識調査	1,000	郵送調査	1,000	340	34.0%
5. 事業所調査	1,400	郵送調査	1,400	866	61.9%
6. 施設入所者調査	30施設	Email調査	30	20	66.7%
7. 精神科病院入院患者調査	38施設	いーめーる調査	37	15	40.5%

2 調査結果（抜粋）

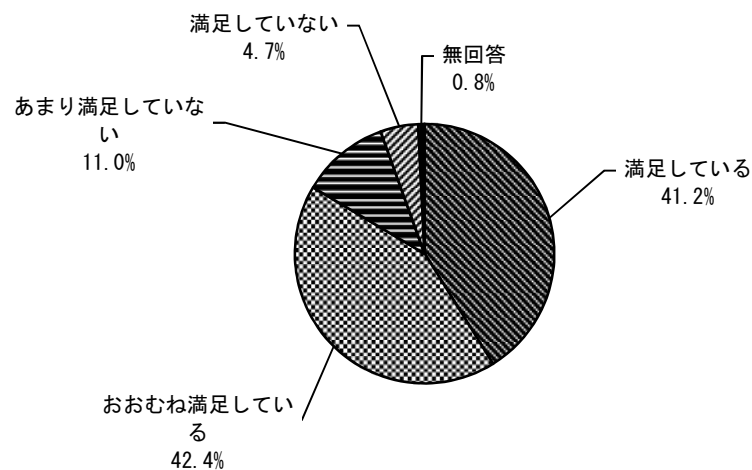
● 障がい福祉サービスの満足度（サービスの量）

あなた（や保護者の方）は、現在受けている障がい福祉サービスに満足していますか（サービスの量について）。

障がい者調査



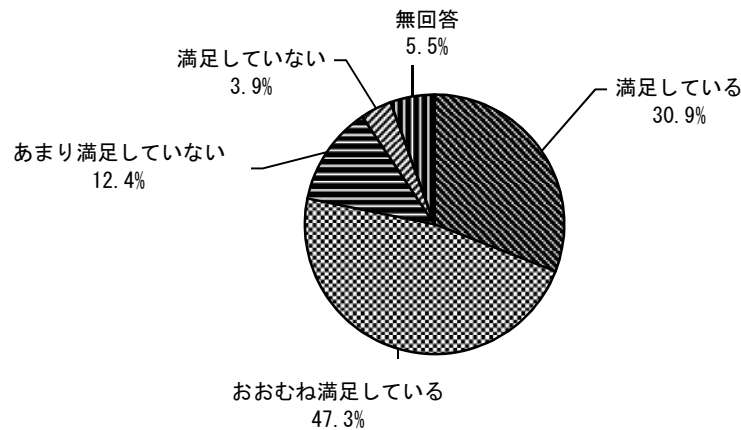
障がい児調査



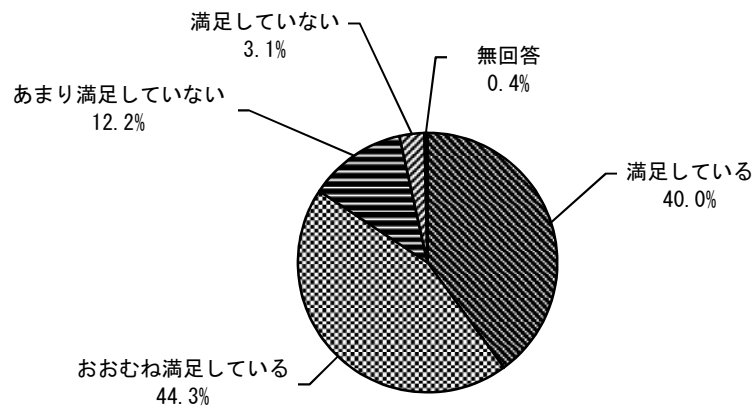
● 障がい福祉サービスの満足度（サービスの内容）

あなた（や保護者の方）は、現在受けている障がい福祉サービスに満足していますか（サービスの内容について）。

障がい者調査



障がい児調査

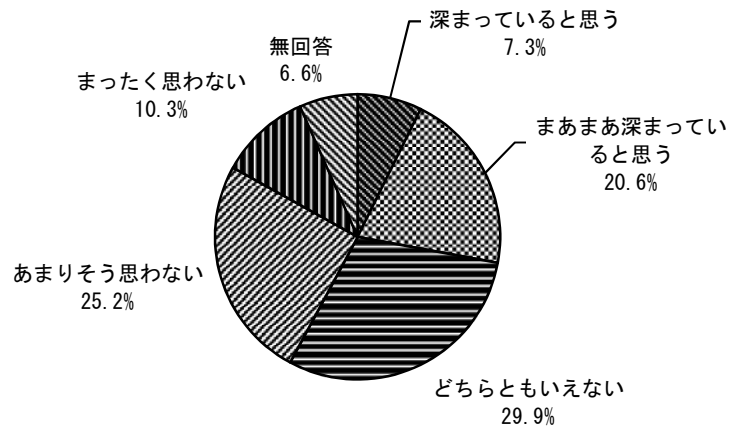


障がい福祉サービスの量・内容ともに（おおむね）満足している割合が多いが、（あまり）満足していない人も一定数存在しています。

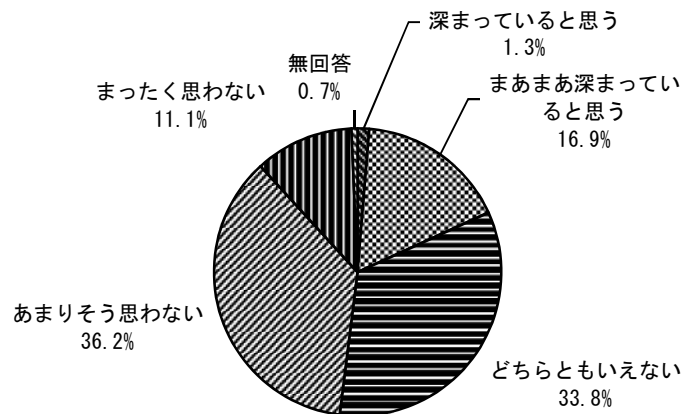
● 障がいのある人に対する市民理解

あなた（や保護者の方）は、障がいのある人に対する市民の理解が深まってきたと思いますか。

障がい者調査



障がい児調査

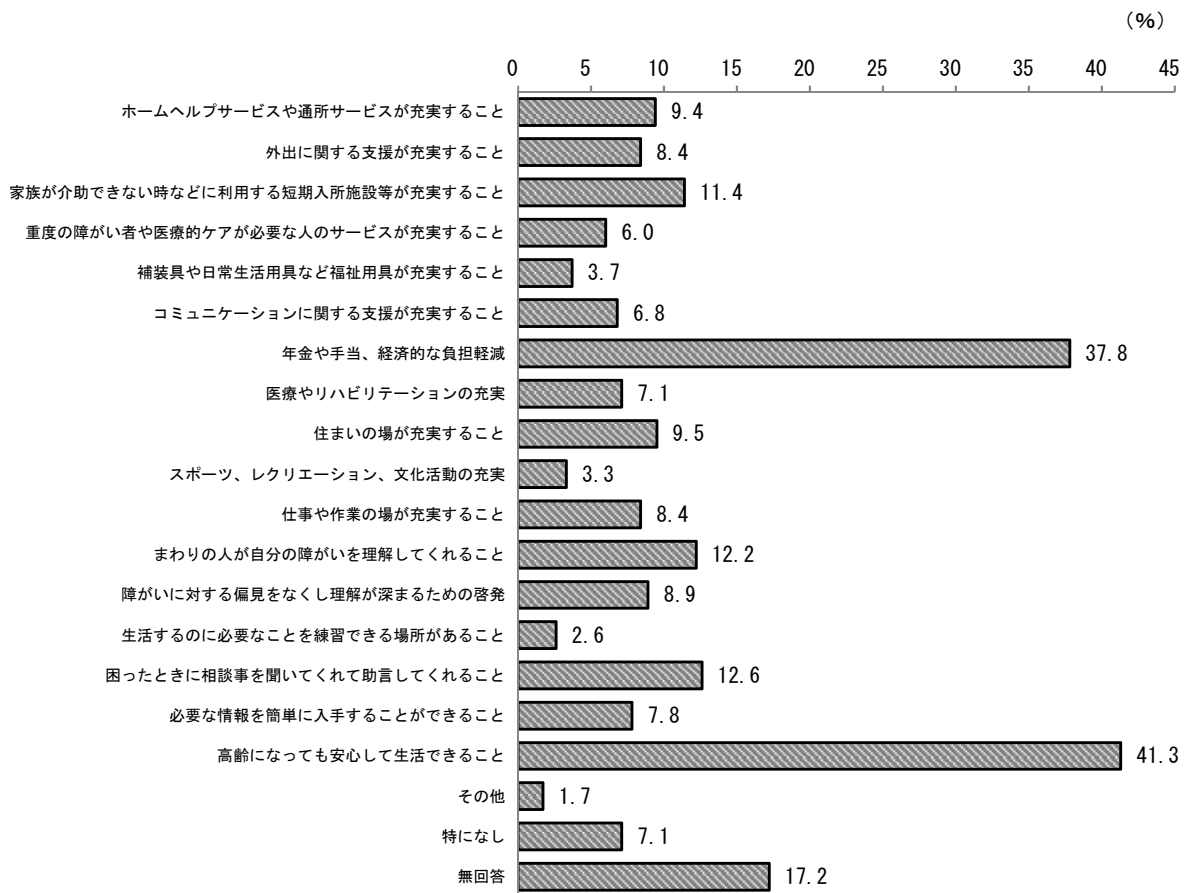


障がいのある人に対する理解は、まだ十分とは言えない結果となりました。

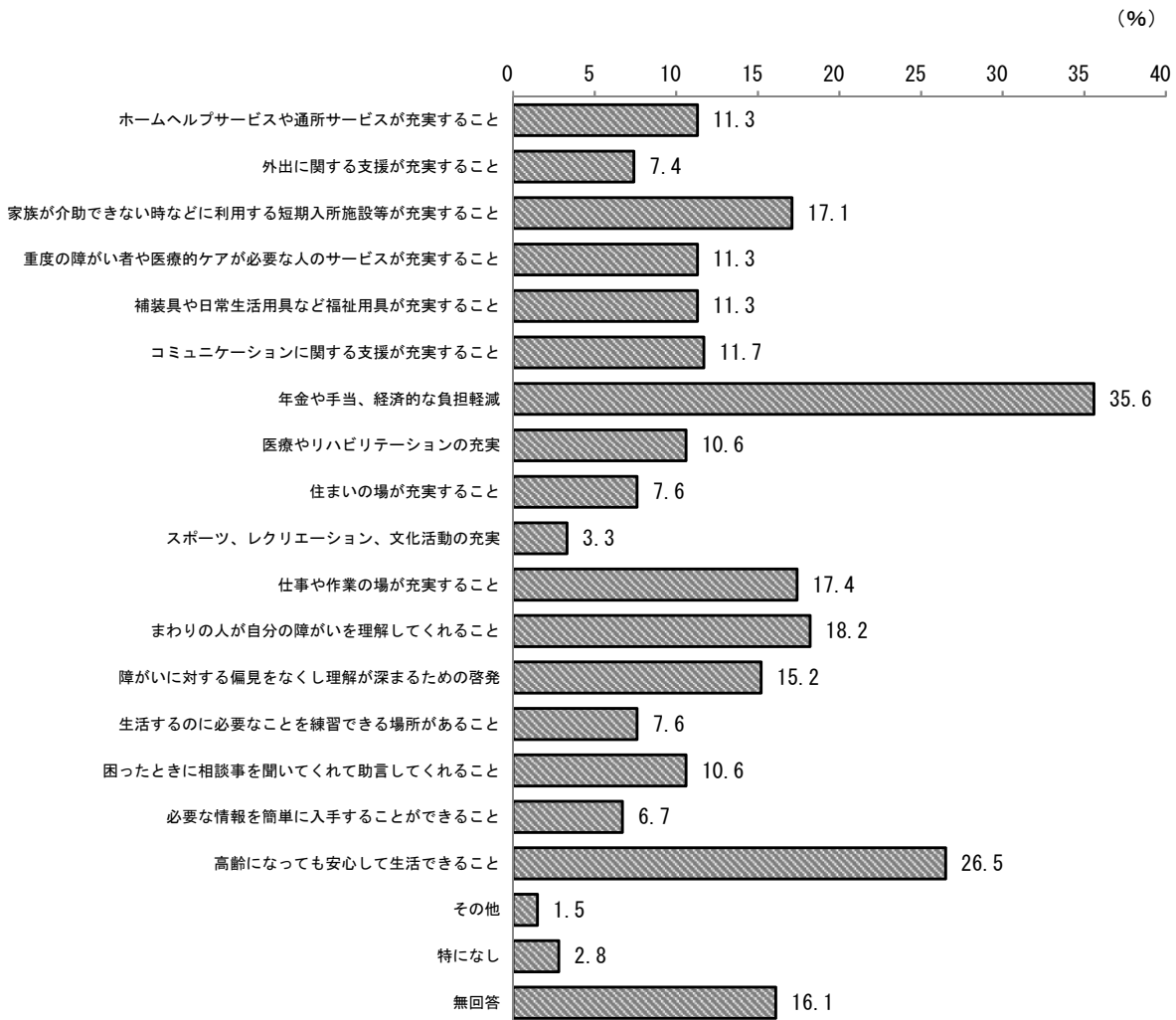
● 障がいのある人が希望する生活のためにあればいいこと

あなた（や保護者の方）が今後、希望する生活をするためには、どのようなことがあればよいと思いますか。

障がい者調査



しょうがい児調査



経済的な負担や高齢になった時の生活に不安を抱えていることがうかがえます。

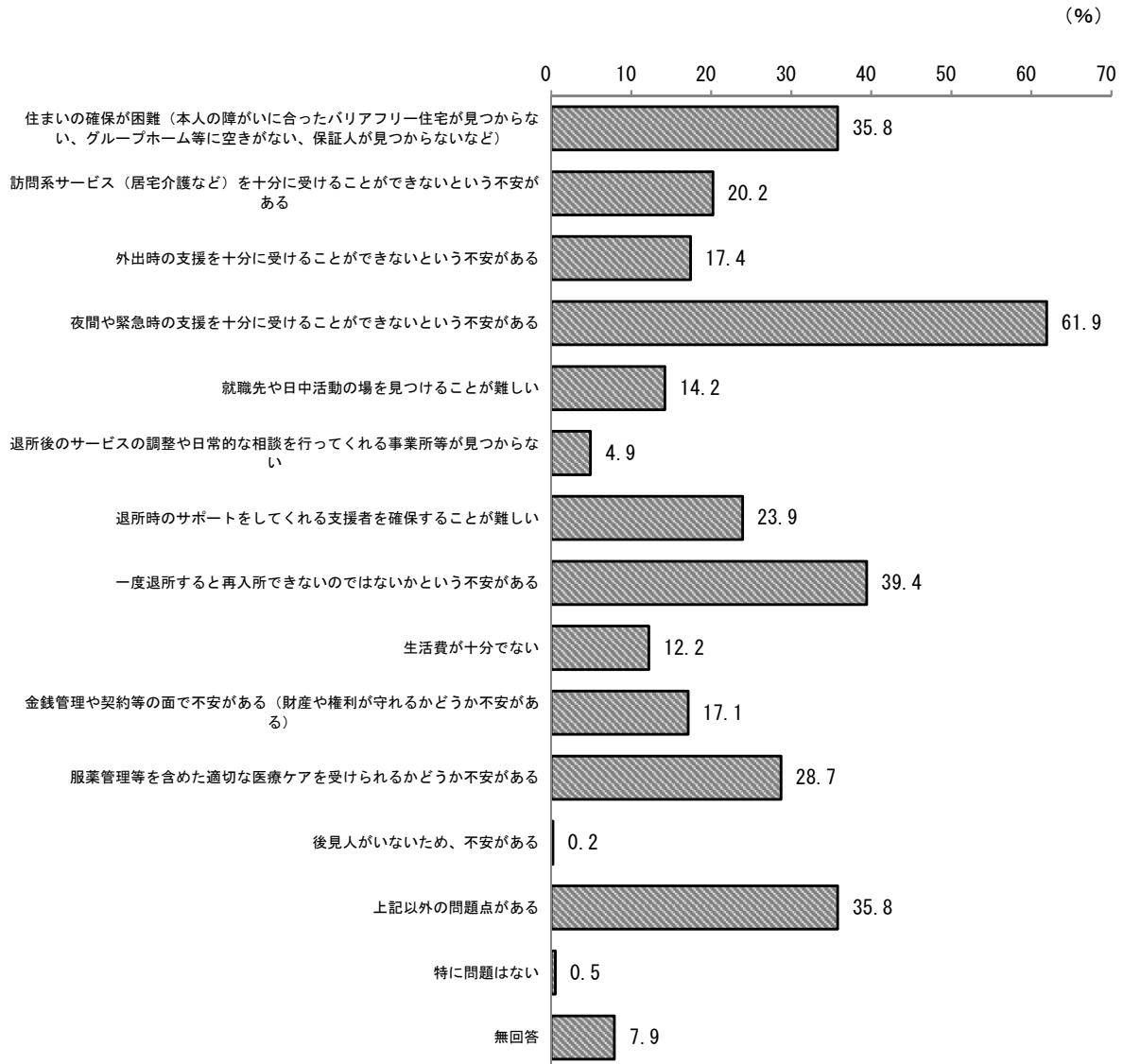
また、困ったときに相談事を聞いてくれて助言してくれること、まわりの人が自分の障がいを理解してくれることなども求められています。

● 退所・退院に向けての問題点

施設入所者調査

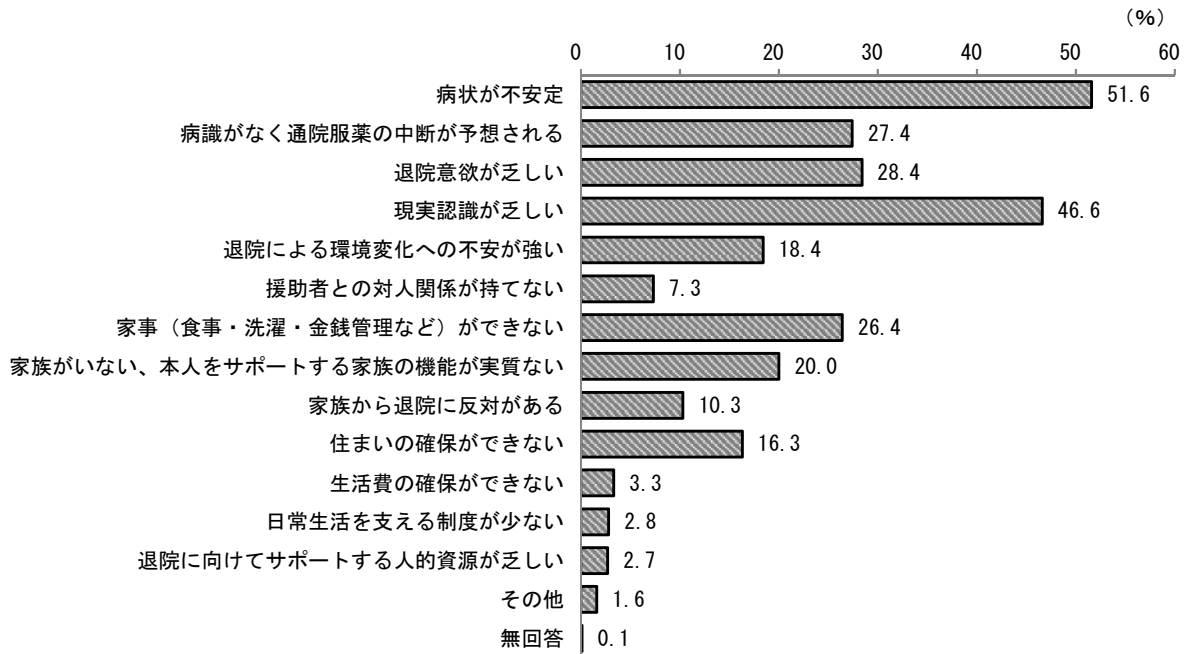
退所に向けての問題点（不安な点）を記入してください。

※地域の状況（地域生活を支える周辺環境）について。



せいしんかびょういんにゆういんかんじゃちようさ
精神科病院入院患者調査

たいいんむ おも かいだい
退院に向けての主な課題となっている主たる要因を記入してください。



しせつにゆうしよしゃ やかん きんきゆうじ しえん ふあん かん いちどたいしよ
施設入所者は、夜間や緊急時の支援に不安を感じているほか、一度退所すると再入所できないのではないかと不安を感じており、これらが退所に向けた問題点となっていることがうかがえます。

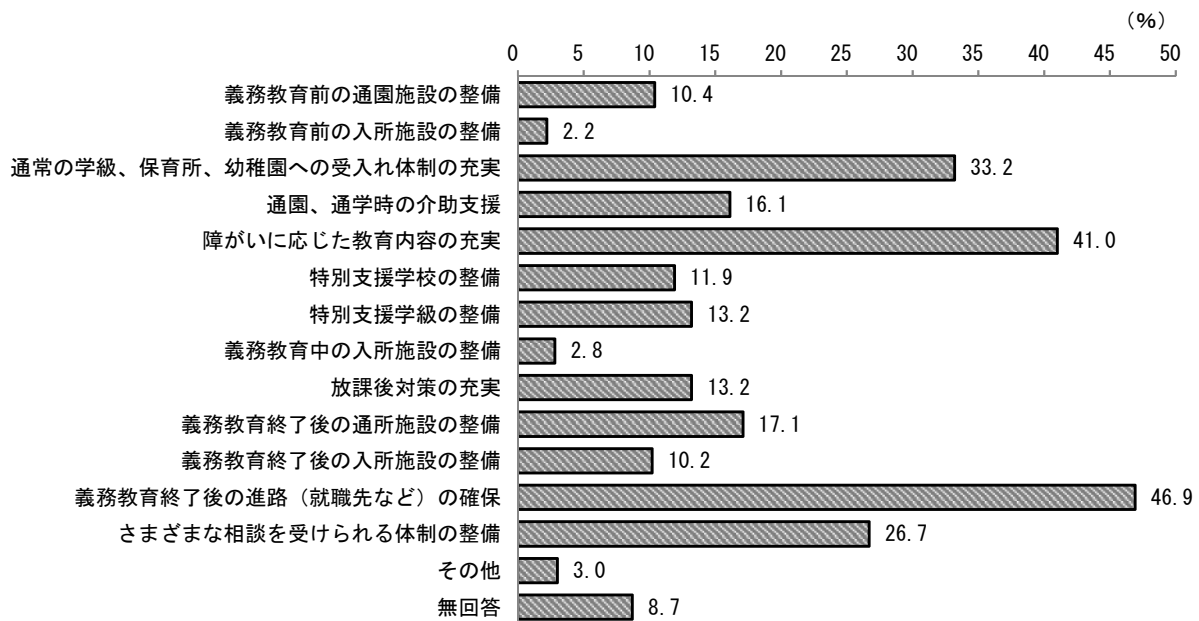
せいしんかびょういんにゆういんかんじゃ びょうじよう ふあんてい げんじつにんしき とぼ
精神科病院入院患者は、病状が不安定であること、現実認識が乏しいことなどが退院に向けての問題点となっていることがうかがえます。

す かくほ こんなん きょうつう もんだい
また、「住まいの確保が困難（できない）」が、共通の問題となっています。

● 今後の教育や療育について力を入れるべきこと

保護者の方にお聞きします。今後の教育や療育について、どのような点に力を入れるべきだと思いますか。

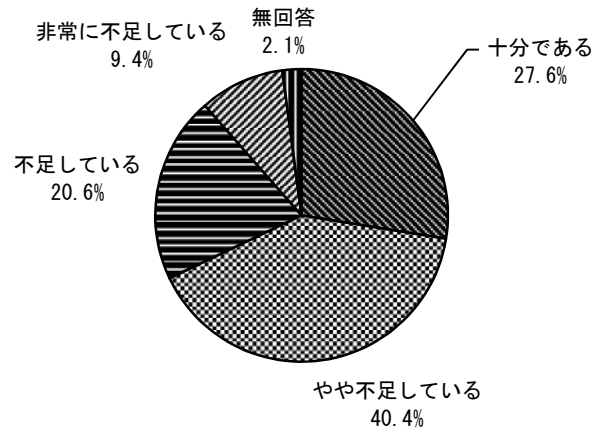
障がい児調査



今後の教育や療育について力を入れるべきこととして、義務教育終了後の進路（就職先など）の確保、教育に応じた教育内容の充実などが求められています。

● 職員の充足状況

貴事業所では、業務を円滑に実施するにあたって、職員（人手）が充足していますか。



職員の充足状況について、「やや不足している」「不足している」「非常に不足している」を足し合わせた割合は70.4%であり、「十分である」の27.6%を大きく上回っています。

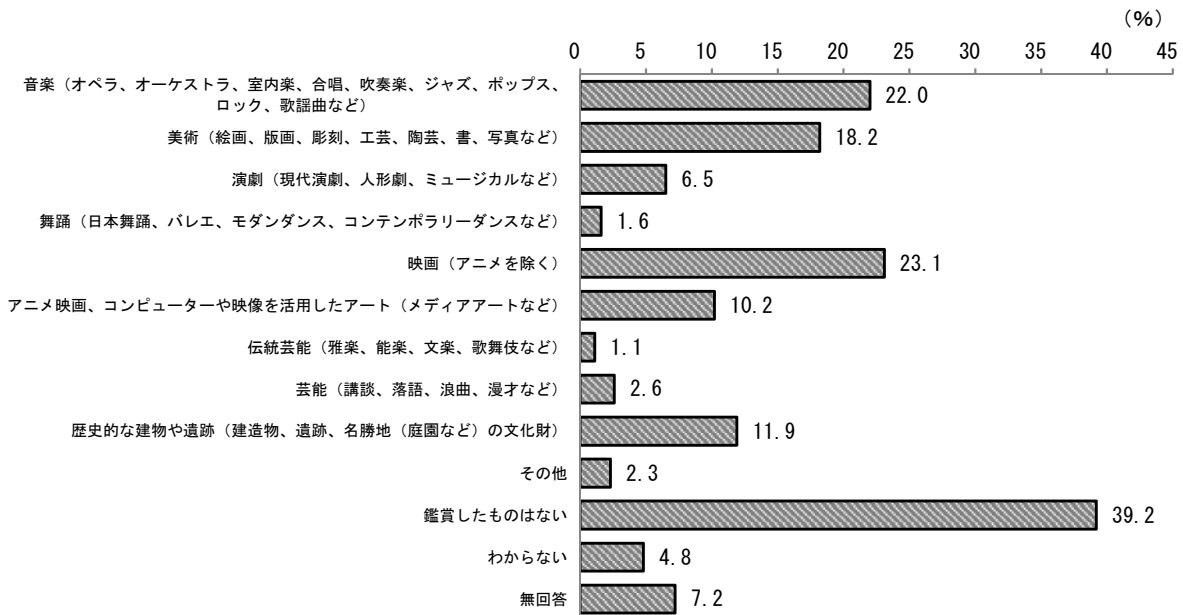
職員の充足状況は、不足している状況にあることがうかがえます。

●過去1年間の文化芸術鑑賞状況

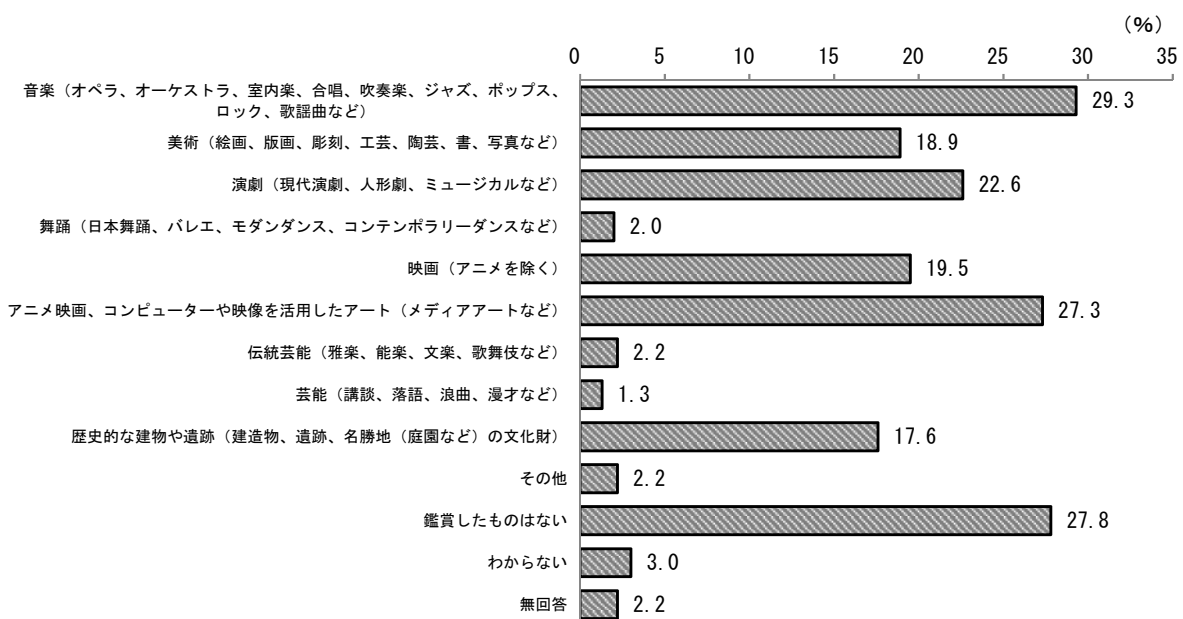
あなたは過去1年間に文化芸術を直接鑑賞しましたか。

また、鑑賞した種類はどのようなものですか。

障がい者調査



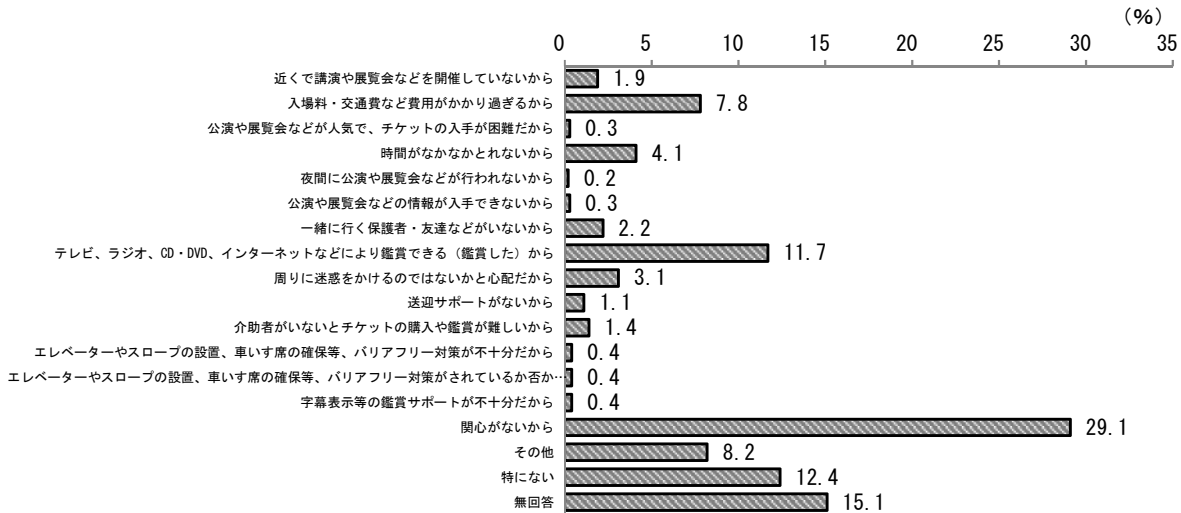
障がい児調査



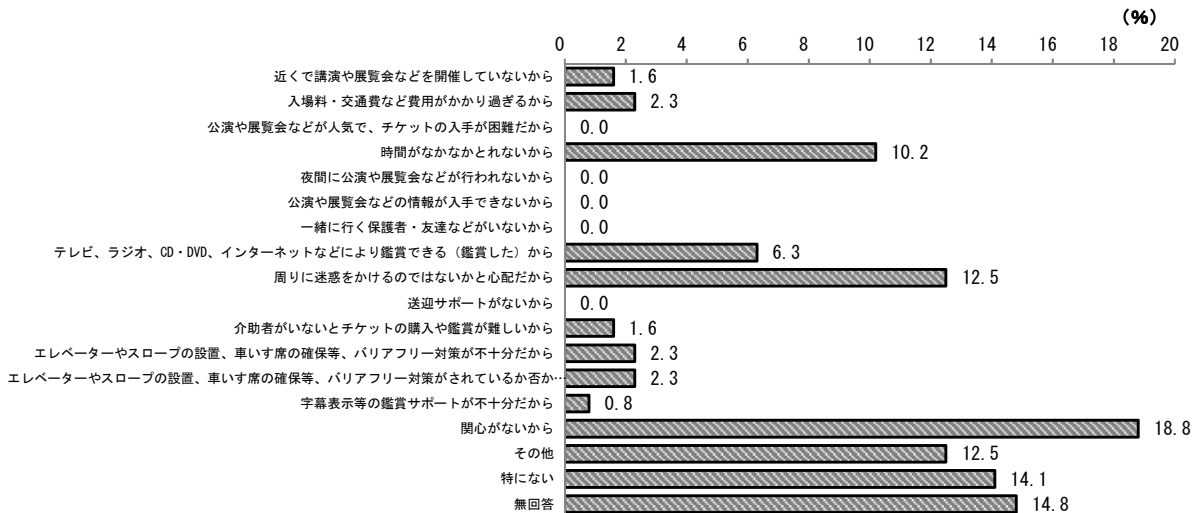
●鑑賞しなかった一番の理由

あなたが過去1年間に文化芸術を直接鑑賞しなかった一番の理由はどのようなものですか。

障がい者調査



障がい児調査



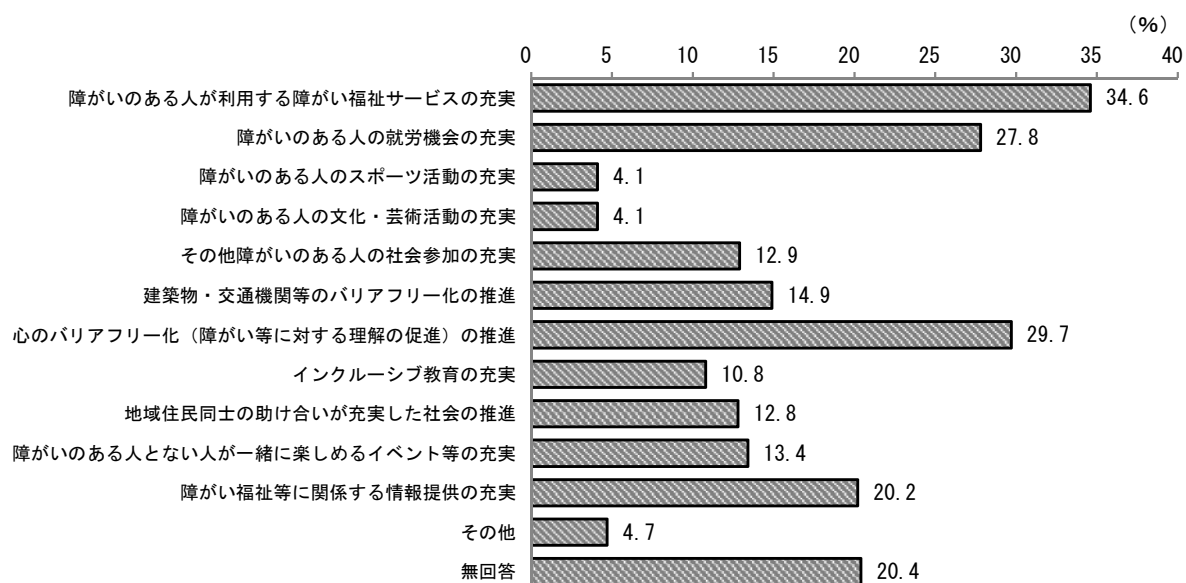
障がいのあるひとの文化芸術活動鑑賞状況について、「鑑賞したものはない」の割合が高い状況です。また、その理由としては「関心がないから」の割合が高い状況にあります。

3 共生社会のイメージに関する調査項目

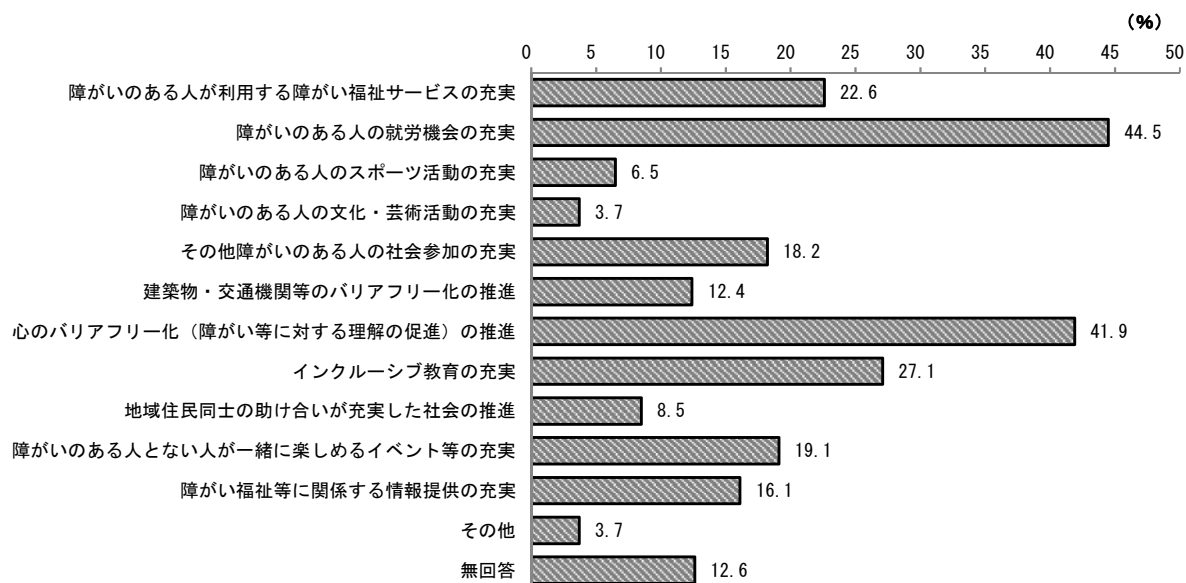
● 共生社会実現のための必要施策

あなた（貴社）が考える「共生社会」の実現のためには、どのような施策が必要ですか。

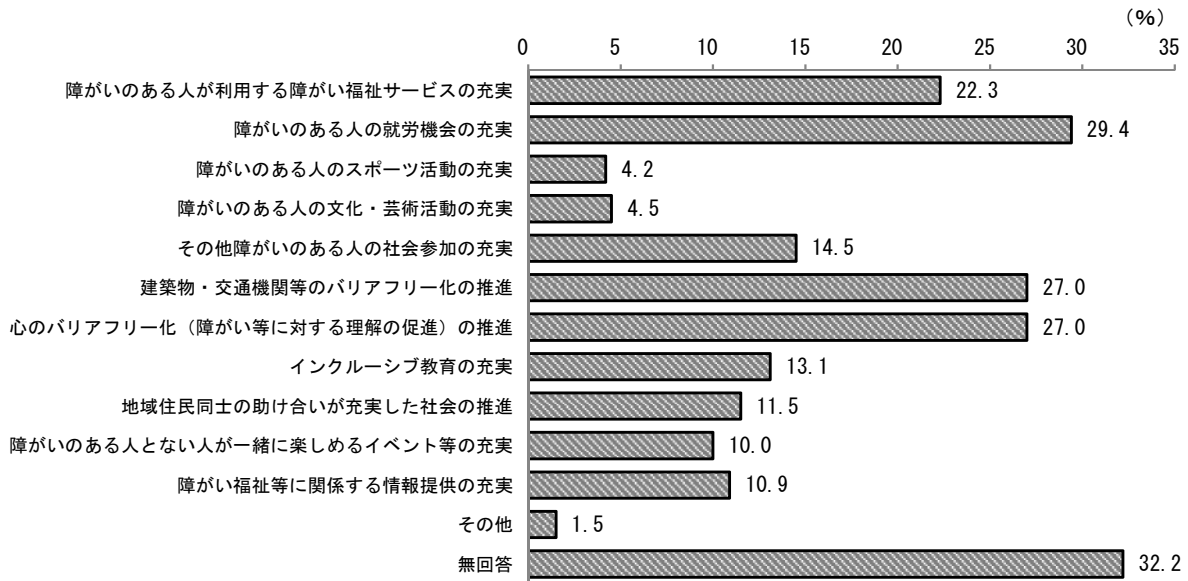
障がい者調査



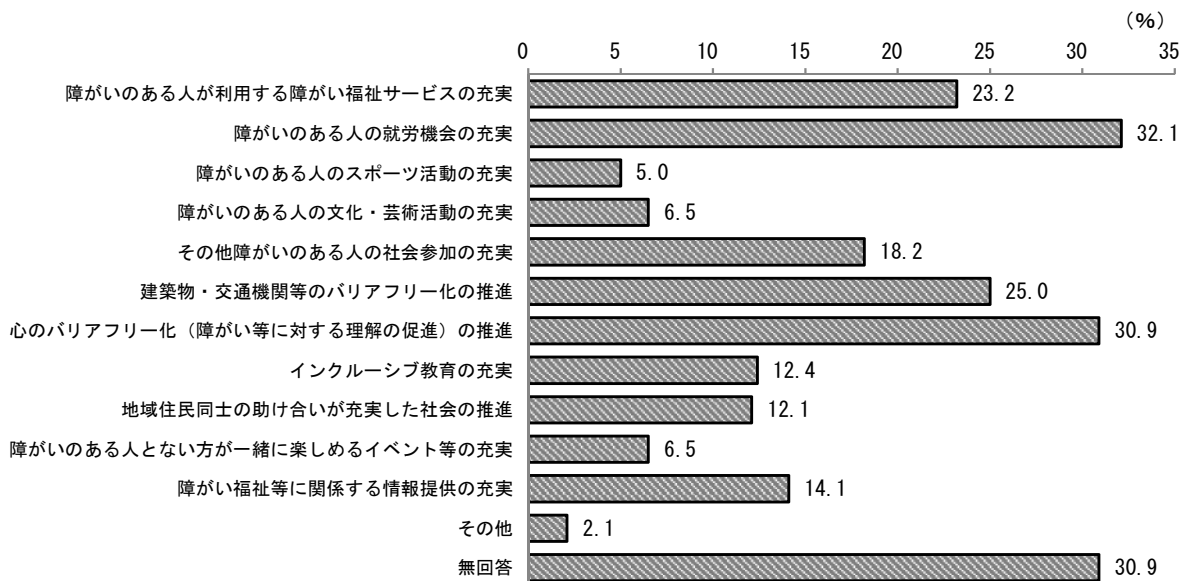
障がい児調査



しみんいしきちようさ
市民意識調査



きぎよういしきちようさ
企業意識調査



アンケート結果「共生社会の実現のために必要な施策」

	障がい者 (N=2,806)	障がい児 (N=461)	市民 (N=1,048)	企業 (N = 340)
第1位	障がい福祉サービスの充実 (34.6%)	就労機会の充実 (44.5%)	就労機会の充実 (29.4%)	就労機会の充実 (32.1%)
第2位	心のバリアフリー化 (29.7%)	心のバリアフリー化 (41.9%)	心のバリアフリー化 (27.0%)	心のバリアフリー化 (30.9%)
第3位	就労機会の充実 (27.8%)	インクルーシブ教育の充実 (27.1%)	建築物・交通のバリアフリー化 (27.0%)	建築物・交通のバリアフリー化 (25.0%)

いずれの調査でも、共生社会の実現のためには、「心のバリアフリー化」
「就労機会の充実」が求められています。また、障がい福祉サービスの
充実、建築物・交通のバリアフリー化なども求められています。